

刊夕 日九十月三

常磐毎日新聞

定価 一部金五銭 月金五拾銭 郵費五銭
 廣告料 五號十二字 一行金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社



農村は救はれず

代議士 高橋熊次郎

一、農村の赤字と負債
 吾々は農業経済機構の現在を以て、甚しく諸種の方面に支障を來し、隨て農村經濟は他の不況の流れの悪影響を最もひどく受けて居り、甚だ悪化して居ると確信して居る。即ち匡救豫算が初めて現れたる昭和七年度に於ける農家の赤字は、約十二億と推算されて居る昭和八年度に於いて、多少蠶の値上り、其他よりして幾分回復した赤字は十億三千餘萬圓、而して九年度に於ける赤字は更に八年度を突破して、十五億二千數百萬圓に及んで居る。即ち八年度の農家の總収入は二十一億八千六百四十萬圓、其總支出は三十二億二千四百

億五千五百七十七萬七千圓で赤字は十五億二千八百四十七萬七千圓となる。是は固より過去の指數を基礎として計算したのであるから、不況時代の農民の節約により指數で計算するよりは幾分の減少を見るかも知れぬけれども、農民の支出は、餘り不況に依つて拔差しの利かない肥料代、公課公租或は負債の利子と云ふものが主となるので、多少の減額を見込むことは、出來ても大したことはないのである。而して農村に於て最も困つて居るのは、収入減少の外に負債の重壓である、金解禁の直後の昭和五年から次第に重つて居る其累積は農林省の發表する所に依ると、農村の負債總額が約四十五億圓、山村漁村の負債を合せて五十五億と言つて居る。是は數年前の數字であるから、今日は餘程是より増加し、約八十億に達すると云ふのは、正確なる數字である。斯く我國の農村經濟は赤字に次ぐ赤字を以てし、負債は累積の上に累積して其重壓を加ふることは益々甚しいのである。其上に九年度、即ち昨年度の災害が加つて、農村今日の窮狀は實に容易ならざるものがあ

る。此儘を以て推移したならば、來年の三四月頃には如何なる状態になるかと吾々は深く心配して居るのである。一度災害地に足を踏入れたならば是等の事情は直ちに分るのである。それで政府の昭和十年度豫算に對しては、甚だ不満

○明日の献立
 〇味噌汁 若芽 小付
 〇朝味噌汁 若芽 小付
 〇書鍋 はまぐり あへ物
 〇ほうれん草 ごま合へ
 〇晩煮ふくめ凍豆腐 焼魚
 小饅ぱたいため

を感じ、昭和九年度に於て三千萬圓、昭和十年度に於て一億五千萬圓の追加計上を政府に要望したのである。昭和十年度の豫算は、如何に特に地方農村方面に薄いかと云ふことは内務、農林、文部三省が時局に處する上に缺くべからざる經費として、大藏省に要求した豫算の中で削減された金額が約二億五千萬圓に及んで居ること、更に他の政黨の諸君の主張に見ても、明白である。

文藝募集

一、願書受付 三月三十一日マデ
 二、詳細ハ學則請求ノコト
 平町田町 (電話三二八番)

英和・和英辭典
 國語・漢和辭典
 各種豊富 取揃へました

國定教科書
 中等教科書
 全科參考書類
 中等教科書各科參考書

電話 二二四
 三三四

小學生 { カバン ¥.35 ヨリ
 ランドセル ¥1.70 ヨリ
 女學生手提カバン ¥.85 ヨリ
 磐城中學校指定背囊あります。

新學期の御用意は先づマルトモから

太乙膏

平町古鍛冶町一〇

阿康藥舗
 電話四四番

御家庭薬として是非御用意下さい
 熱い湯や火でヤケドなされた時直ぐツケますればヒブクレにならずなほります
 キリ印太乙膏があれば安心です、お試用見本無料
 で差上げますからドウゾ御遠慮なくいらして下さい
 い。殊にクサにはモットモ良く二、三回ツケればキレイに治ります。

キリ印 ヤケド キリキズ
 シビクサ はだのアレ
 シモヤケ あかざれ
 たざれ

専賣店

吸入用酸素

純度 99%

モノサシ
 マス
 ハカリ

器量計
 體溫計
 寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

新學期 通學服賣出

男兒用
 紺サージ金釦服...3.60
 黒小倉服...1.60
 女兒用
 紺セルセーラ服...2.60
 特製黒小倉服...3.60

お嬢ちゃんお坊ちゃん
 方の可愛らしい通學服
 を豊富に取揃へ特賣提
 供

ふかや洋服店 平三 電話 208

関内藥局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

不運な赤坂翁

慰むる揮毫

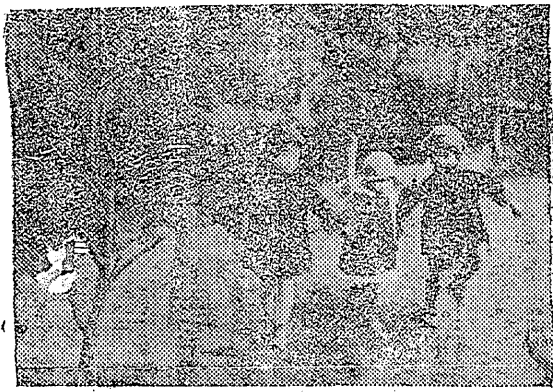
頒布會の企て

揮毫者は當代一流の人々

上遠野村の山奥に隱世的な餘生を送つて居る元代議士赤坂龜太郎翁を慰むる爲めに名家揮毫頒布會の催しが企てられて居る——上遠野村の豪家に生れた翁は

小壯時代 慶應塾に學んで名敏の資材よく政界に馳驅すること前後五十年、其間利祿を少しも念とせず一意奉公を旨として南船北馬、嘗ては縣下一人の稱あつたが天は此の人に幸せず不幸相續いて物質に恵まれない、殊に五十有餘年の親友犬養木堂氏を失なてがらは一層

龍舞の快を極めて居る、頒布の方法は一口十五圓、五月三日翁の誕生日に依り配布する由因に揮毫者氏名左の如くである
大石正己 徳富猪一郎
尾崎行雄 武富時敏 町田忠次 山本悌二郎 藤澤飛之輔 福澤挑介 志立錢次郎 秋田清 若宮貞夫 竹越與三郎 古島一雄 大内暢三 木下謙二郎 犬養健 松本君平 大口喜六 榊原鐵祝 加



お手々つないで、彼岸の墓参りに

藤政之助 中野正剛 芳澤謙吉 濱田國松 藤山雷太 高石真五郎

種痘日割

係醫師決定

平町本年度の種痘は本月廿二、廿三日の兩日左記六醫院で行はれ廿八、廿九兩日検査するが全町の種痘日割及び係醫師左の如くである
(三月廿二日酒井醫院) 一丁目 二丁目 材木町

平町の大火慰問金

第一日目既に半額突破

既報—平町役場は大野大浦兩村火災の罹災者に慰問金五百圓を贈る爲め各區に割當て昨十八日より區長が募

佐藤少年の奮闘に

満場總立ちの絶讃

平町對郡山の拳闘對抗

平拳闘俱樂部對郡山拳闘俱樂部對抗戦は十七日夜郡山市公會堂に於て行はれたが觀衆千五百、満場立錐の餘地なき盛況であつた、試合經過左の如くである
フライ級
今成(平)——鎌田(郡)
ゴングと共に猛烈なパンチを交換し第一ラウンドにて既に双方グローキとなり第二ラウンド郡拳鎌田選手反則多く一分十八秒反則敗る
フライ級

育局長藤井利譽氏母堂トモ子刀自の遺骨は本月廿一日午後一時四十一分湯本驛着葬式を行ふ

寄留者の簡閱點呼

來る廿一日迄に申請が必要

平町の寄留者中八月の本年度簡閱點呼を平町で受ける者は本月廿一日迄に町役場を経て福島縣隊區司令部へ許可申請を提出する筈になつて居るが昨年の如く締切後に申請し來つた者三十三名がいづれも許可されず本籍地迄出向いた例もあるからこの締切日を厳守されたい

農會總代

選舉激戦か

十日の後に迫つた郡農會總代選舉に未だ正式の立候補は一名もないが農會思想普及向上の結果一流人物を網羅せんとする空氣が濃厚で從來曾つて見なかつた激戦を豫想されてゐる

愛林思想

宣傳圖案

平署では豫ねて愛林思想普及の爲め管内小學校生から



印刷の御用は設備完全の「常磐毎日」電話六三〇

夜間

胃腸病科 皮膚科

内科 胃腸病科 皮膚科 性病科 花柳病科

松村村松科醫院

(番七〇一四南町平)

平町人事 回死 仁郎(四ツ)さん

洋食 喫茶 宴会

女給數名募集

コンパル

平原前新道通り

市原醫院 電話一一四番

花の新川にも

電燈裝飾を延長

餘興に藝妓の寸劇など 抜目ない観櫻客歓迎策

既報平町役場は松ヶ岡公園の観櫻客誘引に關し昨十八日午後一時から町會議事堂に土木委員參集、警察側、平署長、藝妓組合其他

内市關係者も招き協議した結果ポスターや立看板の外に案内状を作つて近縣各地に配布し公園内設備は大體昨年と同様、照明燈や雪洞提灯等をあしらつて不夜城と化し夫等の電燈裝

爆薬窃取の鮮人は

強次郎前科者

警視廳に指紋を

照會した結果判る

事判つた

既報一一家皆殺を計つてダイナマイトを盗み平署に檢舉された赤井村川瀬炭礦坑夫加藤勇次郎事朝鮮江原道金化郡生れ李福童(三)は取調の係官に警察の取調を受けるのは生れて初めて前科などはないと白を切つて居たが平署で同人の指紋を警視廳に送つて照會した處昭和三年四月十八日に小樽區裁判所に於いて強盜傷人罪に問はれ懲役五年を言渡され服役した強か者である

古物商役員

聯合組合組織

既報一平署管内古物商組合の聯合組合創立總會は昨十八日午後一時からマルトモホールに於て開かれ役員を左の如く決定した

(組合長) 横山平署長 (副組合長) 平武藤治郎三郎 湯本高橋由兵衛 小名濱

私の望みは

お嫁さん

清風幼稚園卒業の

兒童に志望を聴く

左の通り

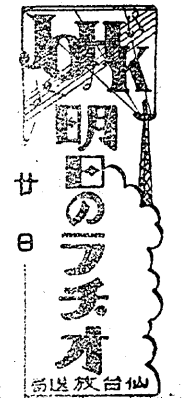
平町南町清風幼稚園では明日午前九時から第八回保育證書授與式を舉行するが卒業園児の將來の志望を調べた處に依ると男児は軍人や飛行家が斷然多い半面に女児は小學校の先生が希望する末頼しいのも一名ある、女兒は小學校の先生が一番多く、お嫁さんに行くのがその内、其他音楽家やお琴の先生などもある分類

伊藤炭礦が休山

従業員には給料を未拂

平署神経を尖らす

赤井村大字大倉地内の伊藤炭礦は辛ふじて最近迄營業を續けて來たが遂に持ち切れず本月十二日より休山とな



今晚の部
六、〇〇 子供の時間
名作物語 寶島東京放送
童謡研究会
後六、二五 英語講座(五
の二) 富岡杉
後七、三〇 趣味の講座
柳沼多 小名濱武藤己三
郎 橋本源五郎 兩宮島
吉

「文藝作品の種を語る」馬地孤蝶
後八、〇〇 御詠歌と和讃
三宅俊雄
後八、一〇 齊唱と合唱
太陽女聲合唱團
後八、三〇 狂言 金津地

平商既に
志願が倍數
平町中等學校入學願書受付は警中募集人員二百名に對し應募三百七十七名、警女二百五十名に對し四百六十名を以て切り夫々昨年以上の入學難を思はせてゐるが來る廿二日切りの平商は今十九日正午現在百九十名に既に倍數に近づき、切迫は二百三四十名になるものと見られてゐる

明日の部
前七、〇一 實用語講座
「現代文の様式」 玉井幸助
前七、三〇 朝の修養「降魔表(一)降魔表の結構」
加藤咄堂
前九、〇〇 家庭メモ
前九、一〇 料理献立「牡蠣の丸山」 小林忠雄
前九、三〇 家庭講座
「春の家庭園藝」富樫常治
後〇、〇五 和洋合奏
後二、〇〇 婦人講座「世界の婦人界を語る」(二)
後六、〇〇 子供の時間
お話「やさしい草花の作り方」 尾崎哲之助
後七、三〇 子供と家庭の夕

性腹膜炎を誘發死亡せしめた事件の公判は十九日午前九時から中島裁判長係り香西、小林兩判事陪席、清田檢事立會、眞木官選辯護士列席の下に開廷、事實審理に入り被告は犯行一切を是認し十時四十五分清田檢事より懲役三年の求刑あり眞木官選辯護士の減刑論あり零時半閉廷したが、判決言渡は來る廿六日の筈、尙平第三小學校卒業生百二十名と草野村青年團員三十四名はこの裁判を傍聴した

平職案紹介所報告
回人を求める方
△洗濯見習 二十以下 尋卒 給料面談
△子守 十六才 尋卒 月
四圓位
△給仕 十六才 尋卒 日
給三十錢
△女中 二十才 尋卒 月
七圓

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

美味!
芳醇!
回職を求める方
△漁業雜役 二十八才 中卒
△農夫 二十七才 尋卒
△粕べ夫 二十五以下 月十二三圓
△土工夫 二十二才 高卒



明治太平記

(禁無録録)
上映及上演

(作) 寺島経史
(監) 野口 運

第七十九回

百姓 牢 (五)

淺黄のついでを着せられ
落間と並行した向ふ通り、
その隣の客前の座席へ二番
役に随いて来た。向ふ通り
は二疊に七八人あまり、客
分の座席といふても二疊に
五六人が互ひ違ひに横によ
してゐた。

「これが勿體なくもてめいの座敷だ」

二番役は、人か獸かわからぬ、すし詰のうごめくものを指さした

「坐るところもないではないか」

「せいたくをいふな、今は地獄も不景氣で繁昌せぬからよいが、入牢者の多いとさばな、客分の座席でさへも二疊に十二三人の時があるんだ、野郎たち皆互ひ違ひに臥て、その上にクサビと云ふてな、また人が寝るんだ、それからみりや極樂だ。それとも向ふ通りか落間へでも入れてもらひてえと云ふのか」

「一人で、疊六七枚蒲團四五枚も重ねて着座したり、疊一枚を獨占してをるものと客分、向ふ通りの入牢者と、なんで差別をつけるの

「おや、こいつ、とんでもねえことを吐かすぞ……やい、もう一度云つて見ろ手殿しい仕置にあふが覺悟か」

なかつた。二番役はそのまゝ自分の座席へ歸つた。大志賀ははじめて自分といふものを客観することが許されると、何ともしれぬ自己嫌惡に似たものを感じた。



「……」
大志賀は、無念の齒ぎしりをして、横臥してをる同囚の間に割り込まうとした人か獸かわからぬ同囚たちは、魂の抜がらのやうにのしかゝる大志賀の五體の重さを身を感じたものか、感ぜぬものか黙々として動

誰に向けてよいかわからぬ憤怒となつて爆發した。

めきを發した。「痛いぞ……」それは、あだかも哀願だつた。大志賀ははじめて下敷の動物から人間の感情の動きを讀みとつた。

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める川崎巡回文庫

今年おもお馴染みの撰特社會木植濱横
ハハの夕ネ
参りましまし何れも
輸出優良種子です

西村屋藥局種子部
平 2 電 3

内科 外科 一般
金成醫院
平 鐘 山 町 (電 三五八)

電話 359 番
「貨切」の御用命は！
是非 **セリザワ**
タクシーへ！
御願ひ致します

開店御披露大廉賣
突如！洋服商界に信用堂洋服店現る！
特に開店五日間限り工賃又キ大廉賣
信用堂洋服店は價格の低廉、親切、丁寧、御客様本位が第一主義であります。

思ひ切つた廉賣品の一例

05.1	服生學	00.3	服生學	08.0	服生學	05.0	服生學	59.0	服生學	07.2	服生學	09.0	服生學	00.4	服生學	03.2	服生學	08.8	服生學	00.21	服生學	00.8	服生學	05.5	服生學	00.01	服生學	05.4	服生學	00.6	服生學	02.2	服生學
------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	------	-----

外科 専門 線光 X
上田外科醫院
平 町 南 町
電話 一九二番